

下松市のまちづくりにご意見をお寄せください・・・

新たな総合計画・都市計画マスタープランづくりに向けた

まちづくり市民アンケート

～ ご協力をお願い ～

日ごろから、市政にご協力いただき、誠にありがとうございます。

さまざまな分野にわたるまちづくりを進めていくためには、長期的な展望（ビジョン）や、計画的な取り組みが不可欠です。下松市ではこれまで、「総合計画」や「都市計画マスタープラン」を主要な計画として、まちづくりの様々な取り組みを進めてきました。このたび、両計画を改定することとなり、その出発点として、市民の皆様のご意見をうかがい、現状や今後の意向などを市民意識として把握し、新たな計画づくりの基礎的な情報として得ようと考えています。

このアンケートは、市内に在住の20歳以上の方から2,000人を無作為に選び、回答をお願いするものです。回答いただいた内容は統計的に処理しますので、個人の情報が公開されることはありません。どうぞ思ったままをご記入ください。

お忙しいところお手数をおかけいたしますが、ぜひご協力をお願いいたします。

平成21年9月

下松市長 井川 成正

「総合計画」とは？

福祉、教育、産業など下松市のあらゆるまちづくりの取り組みを対象とした計画で、10年間を期間とし、中間の5年ごとに見直しを行う計画です。

「都市計画マスタープラン」とは？

道路や公園、下水道など、主に都市整備に関わる内容を定める計画で、おおむね20年間を期間としています。

～ ご記入についてのお願い ～

- 必ず郵送の宛て名の方がお答えください。
- 調査は無記名です。お名前の記入の必要はありません。
- 回答は、黒または青のボールペンで記入してください。（訂正する場合は、＝（二重線）で消して書き直してください。）
- 設問により、該当の番号を□の中に記入するものと、番号を○で囲むものがあります。各設問の指示に従ってお答えください。

選択肢の「その他」を選んだ場合には、（ ）の中にその内容を簡単に記入してください。

- 記入された調査票は、**9月25日（金）まで** に、同封の返信用封筒に入れて返送してください。切手を貼る必要はありません。

- 問い合わせ先：下松市役所 企画財政部 企画政策課
電話 45 - 1804（直通）
担当 桑島・神田

まず、あなたご自身のことをおたずねします。次の各項目ごとに、該当する番号を
1つずつ選んで口の中に記入してください。

a. あなたの性別は？

1. 男 2. 女

b. あなたの年齢は？

1. 20歳代 2. 30歳代 3. 40歳代 4. 50歳代
5. 60歳代 6. 70歳代 7. 80歳以上

c. あなたは現在、収入を得る仕事をしていますか？

- している方 → { 1. 自営業者・会社経営者・農林漁業者
2. 会社員・公務員・店員など（常勤で雇用されている）
3. パート・アルバイト・非常勤など時間限定的・臨時的な仕事
していない方 → 4. 収入を得る仕事はしていない

1、2、3にまたがって兼業している場合は、収入の多い方でお答えください。

d. あなたが下松市にお住まいの経緯は次のうちどれですか？

1. 生まれてからずっと下松市に住んでいる。
2. 下松市出身だが、一度市外に出て再び下松市に戻ってきた。
3. 市外出身で、10年以上前に下松市に転入してきた。
4. 市外出身で、最近（10年未満）に下松市に転入してきた。

e. あなたのお住まいの地区は？

1. 下松地区（下松中央・豊井公民館区） 2. 末武地区（末武・中村公民館区）
3. 花岡・生野屋地区（花岡公民館区） 4. 久保・東陽地区（久保公民館区）
5. 笠戸島地区（笠戸・笠戸島・深浦公民館区） 6. 米川地区（米川公民館区）

f. あなたのお宅では、次のような土地を「所有」していますか？

所有している場合は「1」を、所有していない場合は「2」を口の中に記入してください。

	ご自身や家族の 居住用の宅地	それ以外の用途 の宅地	農地	山林
1. 所有している				
2. 所有していない				

↓ ↓ ↓ ↓

↳ マンションの区分所有も含まれます

g. あなたの日常生活（通勤通学、買物、通院など）での主な交通手段は何ですか？

1. 自動車（自分で運転） 2. 自動車（自分以外が運転） 3. バス
4. タクシー 5. 鉄道 6. 送迎用車両など 7. バイク・原付
8. 自転車 9. 徒歩 10. その他（_____）

最も多く使う手段をお答えください。

日常の暮らしにおける思いや関心、地域との関わりなどについておたずねします。

問1 あなたは、ご自分やご家族の将来に対して、どの程度不安を感じていますか。

以下のそれぞれについて、右の共通選択肢から1つずつ選んで番号を□の中に記入してください。(a～fのすべてにお答えください)

- a. 仕事・経済的な面で -----
- b. 健康面で -----
- c. 生きがい、精神の安定の面で -----
- d. 老後・将来の生活の面で -----
- e. 人間関係、家族関係などの面で -----
- f. 災害や犯罪、事故などからの安全や安心の面で ----

< 共通選択肢 >

1. 不安はない
2. 少し不安がある
3. 不安がある
4. とても不安がある
5. わからない

問2 市民生活を取り巻く社会や経済の状況は日々変化しています。あなたはこれらのうち、どのようなことに特に関心がありますか。次の中から4つまで選んで番号を□の中に記入してください。

--	--	--	--

1. 高齢者や障害者などの福祉
2. 健康づくりや保健、医療
3. 子育て・教育環境
4. 年金など社会保障
5. 人口の増減や少子高齢化
6. 中山間地域や島などの過疎化
7. 産業経済や景気、金融
8. 雇用や就労
9. エコや自然、環境問題
10. 資源やエネルギー
11. 技術革新や新技術など科学技術
12. インターネットなどIT、情報化
13. 防災や防犯
14. 文化やスポーツ
15. 地方分権や市町村合併
16. 国や地方の財政
17. 国際関係や世界情勢
18. 人の心や人情、価値観
19. その他(_____)

問3 あなたは、次のような活動に現在どの程度参加していますか。また、今後どの程度参加していきたいですか。次のa～fについて、現在の参加程度と今後の参加希望を、下のそれぞれの共通選択肢から1つずつ選んで、番号を□の中に記入してください。(a～fのすべてにお答えください)

	(現在)		(今後)
a. 自治会、隣近所などの活動 -----		----->	
b. 子ども会、PTA、婦人会、老人会などの活動 -----		----->	
c. 教養、趣味などのサークル活動 -----		----->	
d. まちづくり団体や地場産業おこしなど地域活動 -----		----->	
e. 福祉、環境、災害救助などの活動 -----		----->	
f. 人権、国際交流などの活動 -----		----->	

< 共通選択肢 > (現在の参加程度)

1. 自ら機会を作って、積極的に参加している
2. 機会があれば、できるだけ参加している
3. つきあいで、ある程度は参加している
4. あまり参加していない
5. 全く参加していない

< 共通選択肢 > (今後の参加希望)

1. 自ら機会を作って、積極的に参加したい
2. 機会があれば、できるだけ参加したい
3. つきあいで、ある程度は参加したい
4. あまり参加したくない
5. 参加するつもりはない

問4 社会の成熟、地方分権の進展に伴い、市民と行政(市役所など)と一緒に考え、協力・役割分担しあってまちづくりを進めること(これを「協働」と呼びます)の必要性が高まっています。あなたは、より参加しやすい「協働」のしくみを地域でつくっていくために、どのようなことが重要だと思いますか。次の中から3つまで選んで番号を□の中に記入してください。

----------------------	----------------------	----------------------

1. 市や県など行政が持っている情報を市民に積極的に公開、提供すること
2. 市民や市民活動団体などの意見や意向、アイデアなどを行政がよく聞くこと
3. 自治会やNPO(民間非営利組織)など自主的に活動する組織を育てること
4. 道路や公園の清掃や管理など、市民ができることから自主的にすすんで行うこと
5. 環境パトロールやリサイクルなどの事業に市民が組織的に取り組むこと
6. 地域の福祉などに関するボランティア活動への参加を増やし盛り上げること
7. 生涯学習や文化・スポーツなどのイベントを市民と行政が一緒に行うこと
8. 自治会、子ども会などの地域組織活動を見直し、活発化させること
9. 地域でのまちづくりの様々な活動のリーダーとなる人を育てること
10. 市民自身が自らまちづくりを学び、行動する意識や力を高めること
11. 市や県など行政の事業や計画などに市民が参加する機会を増やすこと
12. 行政がまちづくりの施策を企画立案する能力を高め市民に示すこと
13. その他(_____)

生活環境やまちづくり、公共施設などに対しての評価についておたずねします。

問5 現在の下松市を考えた場合、あなたは次の各項目に対してどの程度、魅力・満足を感じますか。右の共通選択肢から1つずつ選んで番号を□の中に記入してください。(a～nのすべてにお答えください)

a . 水や緑などの自然の豊かさ -----		< 共通選択肢 > 1 . 満足 2 . まあ満足 3 . 普通 4 . やや不満 5 . 不満 6 . わからない
b . 気候の良さ -----		
c . まちのにぎわいや買物の楽しさ -----		
d . 産業活動の活発さ -----		
e . 道路や交通機関の便利さ -----		
f . 生きがいの持てる仕事ができる場 -----		
g . やりたい勉強ができる機会 -----		
h . 医療や福祉の面の充実度 -----		
i . 遊びやつきあいの場としての楽しさ -----		
j . 新しい情報の得やすさ -----		
k . 文化活動や文化的な香り -----		
l . 歴史と伝統 -----		
m . 人情の豊かさや親切さ -----		
n . 総合評価 (全体的な下松市の住みよさ) -----		

問6 あなたは、今後も下松市に住み続けたいと思いますか。当てはまるものを1つだけ選んで番号を□の中に記入してください。

- 1 . いつまでも住み続けたい。
- 2 . できれば住み続けたい。
- 3 . どちらともいえない。
- 4 . できれば市外へ移りたい。
- 5 . 市外に移ることが決まっている。
- 6 . 住みたくない。

問7 下松市ではさまざまな施策に取り組んでいますが、あなたは、以下の各施策の現状にどの程度満足していますか。(1)～(26)の分野ごとに、＜現在の満足度＞を1～6の中から1つずつ選んで、番号を○で囲んでください。

また、(1)～(26)の各分野の中から、＜今後の重要度＞が高いと思われるものを5つまで選んで、番号を○で囲んでください。

	＜現在の満足度＞ 全項目について、1～6 のどれか1つずつに○							＜今後の 重要度＞ 今後重要と 思うもの <u>5</u> つまでに○
	1 満足	2 まあ満足	3 普通	4 やや不満	5 不満	6 わからない		
(1) 道路、交通網の整備 -----	1	2	3	4	5	6	--	1
(2) 鉄道・バスなど公共交通の充実 -----	1	2	3	4	5	6	--	2
(3) 公園・緑地の整備 -----	1	2	3	4	5	6	--	3
(4) 下水道、河川の整備 -----	1	2	3	4	5	6	--	4
(5) 市街地の開発や住宅地環境の整備 -----	1	2	3	4	5	6	--	5
(6) 農林業の振興 -----	1	2	3	4	5	6	--	6
(7) 水産業の振興 -----	1	2	3	4	5	6	--	7
(8) 中小企業の保護と育成 -----	1	2	3	4	5	6	--	8
(9) 雇用の確保や企業誘致 -----	1	2	3	4	5	6	--	9
(10) 地域商業の活性化 -----	1	2	3	4	5	6	--	10
(11) 観光資源の開発や施設の整備 -----	1	2	3	4	5	6	--	11
(12) 自然環境の保全、保護 -----	1	2	3	4	5	6	--	12
(13) 上水道の整備や水質の維持向上 -----	1	2	3	4	5	6	--	13
(14) ゴミの収集・処理とリサイクルの推進 ----	1	2	3	4	5	6	--	14
(15) 学校教育の充実 -----	1	2	3	4	5	6	--	15
(16) 生涯学習機会の充実 -----	1	2	3	4	5	6	--	16
(17) 市民スポーツの振興 -----	1	2	3	4	5	6	--	17
(18) 市民文化活動の充実 -----	1	2	3	4	5	6	--	18
(19) 高齢者や障害者の福祉対策 -----	1	2	3	4	5	6	--	19
(20) 少子化対策（子育て支援など）-----	1	2	3	4	5	6	--	20
(21) 健康づくりや医療の充実 -----	1	2	3	4	5	6	--	21
(22) 地域のコミュニティ活動の充実 -----	1	2	3	4	5	6	--	22
(23) 男女共同参画（性別に関わりなく個性や 能力が発揮できる社会づくり）の推進 ----	1	2	3	4	5	6	--	23
(24) 消防・防災・防犯・交通安全などの安全 性の向上 -----	1	2	3	4	5	6	--	24
(25) 他の地域や世界との交流活動 -----	1	2	3	4	5	6	--	25
(26) 情報化の推進（インターネット活用など）-	1	2	3	4	5	6	--	26

問8 下松市がこれまで進めてきた次のような主な事業、プロジェクトについて、あなたはどの程度知っていましたか。また、その成果をどのように評価されますか。

プロジェクトごとに、A・Bそれぞれの選択肢から1つずつ選んで、それぞれの番号を○で囲んでください。(a～gのすべてにお答えください)

	A．どの程度知っていましたか				B．その成果についてどう思いますか			
	1 ・ 良く 知っ てい る	2 ・ 少 し は 知 っ て い る	3 ・ あ ま り 知 ら な い	4 ・ 全 然 知 ら な い	1 ・ と て も 良 か っ た	2 ・ ま あ 良 か っ た	3 ・ あ ま り 良 く な か っ た	4 ・ 良 く な か っ た
a．学校施設整備10カ年計画の推進 (老朽校舎の改築)	1	2	3	4	1	2	3	4
b．下松スポーツ公園の整備充実 (新体育館、冒険の森)	1	2	3	4	1	2	3	4
c．下松駅南リジューム計画 (駅前再開発、西本通線の整備)	1	2	3	4	1	2	3	4
d．中部土地地区画整理事業 (大手線の整備)	1	2	3	4	1	2	3	4
e．観光・イベント (笠戸島大城温泉、くだまつ総踊り)	1	2	3	4	1	2	3	4
f．笑い・花・童謡のまちづくり (シダレザクラ植樹、童謡フェスタ)	1	2	3	4	1	2	3	4
g．安全・安心なまちづくり (地域防犯ボランティア、くらしの相談)	1	2	3	4	1	2	3	4



下松スポーツ公園のコスモス

下松市内の公共施設についておたずねします。

問9 下松市ではこれまで、さまざまな公共施設を整備してきました。整備した施設は市民の皆様に使っていただけていますが、その維持管理にはコストがかかり、また、時間とともに老朽化も進みます。これらの公共施設について、どのようにお考えですか。次の中から1つだけ選んで番号を□の中に記入してください。

1. 公共施設は必要なのでさらに整備充実を進めるべきだ。
2. 必要性の高い施設は整備し、必要性の低くなったものを廃止するなど選別を進めるべきだ。
3. 老朽化した施設から建替えを順次行い、公共施設の数が増やさないようにすべきだ。
4. 今ある施設をできるだけ長く使い、活用するよう努めるべきだ。
5. 施設の民間委託や廃止などにより、公共施設の数減らしていくべきだ。
6. わからない。

【上で、1または2とお答えの方におたずねします。】

今後さらに整備・充実が必要と思われる公共施設はどのようなものですか。次の中から選んで、必要性が高い順に番号を3つまで□の中に記入してください。

第1位 第2位 第3位

----------------------	----------------------	----------------------

1. 子育て支援施設（保育園、児童の家）
2. 義務教育施設（小学校、中学校）
3. 生涯学習・市民交流拠点施設（図書館、文化施設など）
4. スポーツ施設（グラウンド、体育館など）
5. 環境衛生施設（ごみ処理関係施設など）
6. 高齢者の福祉施設
7. 障害者やその他の福祉施設
8. 農林業関係の産業拠点施設
9. 商工業関係の産業拠点施設
10. 観光・レクリエーション施設
11. 防災関連施設（避難施設、備蓄施設など）
12. 地域コミュニティ施設（公民館、集会施設、コミュニティセンターなど）
13. 行政の出先窓口（出張所、サービス窓口など）
14. その他（_____）

都市としてのあり方、望ましい姿などについてのお考えをおたずねします。

問10 下松市では近年、末武・花岡地区方面での住宅や商業施設の増加による市街地拡大など、都市の構造が大きく変貌しており、これに伴い、都市基盤整備や生活環境など様々な面で新たな問題も生じるようになっていきます。今後の市街地のあり方について、あなたはどのように考えますか。次の各項目について、「A」「B」の2つの考え方に対して、あなたの考えに近いものを1～4のうちから1つずつ選び、それぞれの番号を○で囲んでください。（a～eのすべてにお答えください）

	「A」の考え方 ↓	1 「A」 に賛成	2 どちらかと いうと「A」	3 どちらかと いうと「B」	4 「B」 に賛成	「B」の考え方 ↓
a .	市街地の拡大はできるだけ抑制し、住宅や商業施設などは集約的、効率的な立地を目指すべきだ。	1	2	3	4	ゆとりある居住環境づくりや産業振興のためには、宅地開発や商業立地により市街地をさらに拡大させてよい。
b .	現在の居住環境や自然・田園環境を守るため、新たな市街地の開発は抑制すべきだ。	1	2	3	4	現在の居住環境や自然・田園環境を多少犠牲にしても、新たな市街地の開発を優先すべきだ。
c .	商業施設は一定の範囲に集約的に立地した方がよい。	1	2	3	4	商業施設は市内に分散的に立地した方がよい。
d .	住宅や商業施設の立地は、駅やバス停など公共交通の利用しやすい範囲に集約するよう努めるべきだ。	1	2	3	4	自動車利用を前提にすれば、住宅や商業施設などの立地は駅やバス停など公共交通の便にこだわる必要はない。
e .	住宅や商業施設、工場などは、混在しないよう、できるだけ分離して立地する方がよい。	1	2	3	4	住宅や商業施設、工場などは分離にこだわる必要はなく、混在していても構わない。



末武大通線沿いの状況

問11 下松駅南口周辺では、長年にわたって「リジューム計画」を推進し、下松駅前地区市街地再開発事業が完了し、都市計画道路西本通線の拡幅整備も完成するなど、市街地の様相が一変しました。

今後、北口も含めた下松駅周辺地区は、どのようなまちになっていくのが望ましいと考えますか。次の中から2つまで選んで番号を□の中に記入してください。

□	□
---	---

1. 整備された道路や駅前広場などを基盤として活かし、特色ある商業施設の集積に努め、人が集まるにぎわいあるまちとしていくべきだ。
2. 「きらぼし館」や駅前広場などの公共施設や空間を活かし、文化やイベントなどを中心に特色ある市民拠点として育てていくべきだ。
3. マンションの建設などを促進し、駅を活かした便利な住宅地区としての性格を強めていくべきだ。
4. 駅や駅前広場の存在を活かし、バスターミナル機能の強化など、公共交通の拠点としての役割を強めていくべきだ。
5. 笠戸島の玄関口として、観光面の集客、消費を意識した特徴あるまちづくりを進めるべきだ。
6. その他(_____)



下松駅前地区市街地再開発ビル

都市計画道路西本通線



問12 市南部の笠戸島は、瀬戸内海国立公園に位置するとともに造船業で栄えた歴史を持ち、近年は家族旅行村や大城温泉など観光面の整備を行ってきましたが、人口の流出が続き、地域社会の機能にも支障をきたすようになっていきます。

今後の笠戸島の活性化のためには、どのようなことが必要だと思いますか。次の中から2つまで選んで番号を□の中に記入してください。

--	--

1. 観光地としてのPRや既存施設の機能充実に力を注ぎ、広域的な集客力を向上させ、観光業を育成する。
2. 新たな集客施設や産業施設の立地を可能とするように、土地利用規制を緩和し、観光や多様な産業施設を誘致、整備する。
3. 温暖な気候や栽培漁業センターの存在などを活かし、農業、水産業の振興により魅力ある特産品を育てる。
4. 島内の道路・交通網の整備や集落の生活環境の向上を進め、現在の住民の定住条件を向上させ、人口流出を抑制する。
5. その他(_____)

家族旅行村からの眺望



問13 市北部の米川地区は、豊かな自然の中で農林業を中心に生活が営まれてきましたが、ここでも人口が流出し、集落の機能が低下しています。

今後の米川地区の活性化のためにはどのようなことが必要だと思いますか。次の中から2つまで選んで番号を□の中に記入してください。

--	--

1. 農業や林業の基盤づくりや組織づくりなどを通じ、特徴ある農林産物を産み出し、経済的な活力の再生を目指す。
2. 宅地や住宅の提供などにより、市街地に隣接した自然豊かな中でゆとりある生活ができる定住の場として人を呼び込む。
3. 豊かな山林や農地などを活かし、自然体験や農業体験などでもできる交流の場となるような仕組みをつくる。
4. 地区内の道路・交通網の整備や集落の生活環境の向上を進め、現在の住民の定住条件を向上させ、人口流出を抑制する。
5. その他(_____)

問14 美しく調和のとれた街並みづくり、秩序ある市街地づくりのためには、どのようなことが必要だと思いますか。次の中から2つまで選んで番号を□の中に記入してください。

--	--

- 1．土地区画整理事業や再開発事業により一体的に市街地を作り直す。
- 2．市街地の基盤となる幹線道路や公園などの整備を充実させる。
- 3．小さな地区単位で協力して生活道路の幅を広げたり公園を確保したりする。
- 4．地区の単位で、建物の用途や構造、高さなどを統一するルールをつくる。
- 5．環境を乱す建物（用途や規模）の建設を防止するため、土地利用の規制を強化する。
- 6．ゆとりを確保するため、空地や建物間隔の確保に努める。
- 7．歴史ある建物や文化的資源の保全に努める。
- 8．規制などせず、なりゆきに任せればよい。
- 9．その他（_____）

問15 まちづくりを進めていくためには、地域に住む人々の理解や協力を得ていくことも大切で、場合によっては受益者となる市民個人の負担が発生することもあります。

あなたの地区で、もし道路や街並みの整備を行うとしたら、あなたはどのように考えますか。次の中から1つだけ選んで番号を□の中に記入してください。

--

- 1．まちづくりのためには、個人の利益を多少犠牲にしても積極的に協力するべきだ。
- 2．納得できるまちにするため、個人の利害に関わらず、計画段階から積極的に参加していきたい。
- 3．協力するが、個人の利益を守り負担を少なくするために意見は述べたい。
- 4．個人負担が発生するまちづくりには協力できない。
- 5．わからない。

都市における基盤となる施設や環境整備のあり方などについておたずねします。

問16 道路は、市民生活に欠かせない都市基盤です。今後の下松市の道路網の整備はどのような方向で進めるべきだと思いますか。次の中から2つまで選んで番号を□の中に記入してください。

--	--

- 1．周南市など市外との行き来にも役立つ東西方向の幹線道路の充実
- 2．笠戸島や米川と市街地の間の連絡など南北方向の幹線道路の充実
- 3．裏通りや住宅地内、集落内などでの身近な生活道路の充実
- 4．幹線道路から離れた住宅地などと幹線道路を接続する道路の充実
- 5．歩道や自転車道、駐輪場など、誰もが安全に利用しやすい道路の充実
- 6．信号機、ガードレール、カーブミラーなど交通安全施設の充実
- 7．交差点の改良や交通規制など、自動車の流れを良くする方策の充実
- 8．点字ブロックの整備や段差をなくすなど、高齢者や障害者にもやさしい道路環境づくり
- 9．バス路線や駅前広場など公共交通の利用増進につながる道路・広場の充実
- 10．現在ある道路の着実な維持管理の推進
- 11．その他（_____）

問17 バスや鉄道などの公共交通機関は、利用者が年々減少しています。今後の公共交通機関の確保や整備のためにはどうしたら良いと思いますか。次の中から2つまで選んで番号を□の中に記入してください。

--	--

- 1．バスや鉄道の事業者の経営を公共的に支援するなどして、公共交通サービスの維持、向上を進める。
- 2．運行ダイヤや車両、停留所の改善など、乗りたくなる魅力ある交通サービスの提供を促進する。
- 3．自動車利用の制限やバス・鉄道利用への助成など、積極的に利用者を増やす施策を講ずる。
- 4．バスが走りやすい道路環境整備や、バス路線周辺に各種施設の集積を誘導するなどにより公共交通機関を重視した都市づくりを進める。
- 5．バスや鉄道に代わる公共交通の新しいしくみを検討する。
- 6．公共交通機関の確保や整備などは現状で十分だ。
- 7．その他（_____）

問18 公園、緑地、緑化などは、市民生活にうるおいを与えるだけでなく、防災、環境保全など大切な役割を持ちますが、今後の下松市の公園、緑地、緑化の充実は、どのような方向で進めるべきだと思いますか。次の中から2つまで選んで番号を□の中に記入してください。

1. 市のシンボル、にぎわいの場となる大規模な公園・緑地づくり
2. 各地区での身近な小公園・広場づくり
3. スポーツや健康増進ができるような公園・施設づくり
4. 住宅の敷地内での植樹など市民の自主的な緑化活動
5. 工場や事務所の敷地内など民間企業による緑化の協力
6. 街路樹や公共施設での植樹など公共の場での緑化の推進
7. 河川や湖沼等、水辺空間の保全や利用
8. 森林や田園空間等、緑の自然的な空間の保全や管理・活用
9. 身近な雑木林や鎮守の森などの地域住民による保全
10. 公園の清掃や花壇づくりなどへの市民の参加による管理の充実
11. 公園・緑地の整備や緑化などは現状で十分
12. その他(_____)

--	--

問19 個性と魅力ある都市づくりのため、「景観」の保全や創造の重要性が高まっています。都市の「景観」にはさまざまなものがあり、その保全や創造には市民の協力も必要ですが、あなたは、景観に対してどの程度興味・関心はありますか。次の中から1つだけ選んで番号を□の中に記入してください。

1. とても関心がある
2. 少しは関心がある
3. あまり関心はない
4. 全く関心はない・知らない

--

【上で1または2とお答えの方におたずねします。】 ご自身の関わりの可能性も含めて、下松市では特にどのような景観を守り、つくり、育てることに力を注ぐべきだと思いますか。次の中から2つまで選んで番号を□の中に記入してください。

1. 豊かな自然・田園環境の景観
2. 商業施設や商店街など、にぎわう場所の市街地景観
3. 工場や工業団地など、機械やプラント施設、倉庫などが並ぶ景観
4. 車道や歩道など、長く連なる道路の景観
5. 駅やバス停など、交通拠点となる場所の景観
6. 公園や緑地、河川など、緑とうるおいの景観
7. 市役所や学校など、公共施設の景観
8. 個人の住宅や宅地、家並みの景観
9. その他(_____)

--	--

産業の育成などについておたずねします。

問20 市内には多くの商業施設が立地し、広域から多くの人を集めています。今後の市の商業のあり方についてどのように考えますか。次の各項目について、「A」「B」の2つの考え方に対して、あなたの考えに近いものを1～4のうちから1つずつ選び、それぞれの番号を○で囲んでください。（a～bのすべてにお答えください）

	「A」の考え方 ↓	1 「A」に賛成	2 どちらかと いうと「A」	3 どちらかと いうと「B」	4 「B」に賛成	「B」の考え方 ↓
a.	さらに商業施設の立地を促進し、集客力を高めるのが良い。	1	2	3	4	商業施設は現状程度で十分であり、これ以上増やす必要はない。
b.	大きな売場面積を持つ大型の商業施設を中心に立地を促進した方が良い。	1	2	3	4	中小の商店の力を強め、大型店とバランス良く発展させた方が良い。

問21 市内にさまざまな産業をバランス良く育てることは、雇用を確保し、人やものや情報の流れを活発化させて地域の活力を高めるために不可欠なことです。下松市をより元気に、活気あるまちとしていくために、どのような方向で産業を育成していくべきだと思いますか。次の中から2つまで選んで番号を□の中に記入してください。

- 1．地域の中小企業の経営支援などにより地場産業の力を強化する。
- 2．新たな企業などの誘致を積極的に行う。
- 3．農業・商業・工業など産業間、企業間の連携を促進し、新しい製品や価値を産み出す。
- 4．県内外の高等教育機関などとの連携も含め、新技術・新商品の研究開発を促進する。
- 5．産業に関わる人材育成を積極的に行う。
- 6．商業施設や観光拠点など人が集まる機能の強化を重視し、市内消費を拡大させる。
- 7．農林業、水産業に光をあて、新しい可能性を追求する。
- 8．情報や新エネルギーなど新しいサービス・技術を活用した産業展開を促進する。
- 9．その他（_____）

--	--

最後に、ご自由なご意見をお寄せください。

問22 下松市の今後のまちづくりや都市整備などについて、ご意見やご提案のある方は、ご自由にお書きください。

This image shows a blank sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and extend across the width of the page. There is a solid black vertical line along the left edge, which serves as a margin. The rest of the page is filled with dashed horizontal lines, typical of notebook paper.

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。
記入漏れがないか、もう一度ご確認ください。

下松の未来を考える まちづくり中学生・高校生アンケート



あなたにとって下松市は、生活の場や学びの場として、かけがえのないところです。下松市をより良くするために、市役所では今後のまちづくりの計画（総合計画・都市計画マスタープラン）を作っています。その参考とするため、次の世代を担うあなたの考えや意見を聞かせてください。

このアンケートは、市内の中学2年生と高校2年生に、各学校のご協力によりお願いするものです。これはテストではありませんし、名前を記入する必要もありません。あなたの正直な考えを記入してください。

平成21年9月

下松市役所 企画政策課・都市計画課

「総合計画」とは？

福祉、教育、産業など下松市のあらゆるまちづくりの取り組みを対象とした計画で、10年間で期間とし、中間の5年ごとに見直しを行う計画です。

「都市計画マスタープラン」とは？

道路や公園、下水道など、主に都市整備に関わる内容を定める計画で、おおむね20年間で期間としています。

質問ごとにあなたの考えを回答欄の口の中に番号で記入してください（特別な指示がある場合はそれに従ってください）。1つの口に入る選択肢の番号は、1つだけです。

問1 あなたの性別は？

1. 男 2. 女

問2 あなたが住んでいる地区は？（7. 市外の方は、市・町を記入してください。）

1. 下松地区（下松・豊井小学校区） 2. 末武地区（公集・中村小学校区）
3. 花岡地区（花岡小学校区） 4. 久保地区（久保・東陽小学校区）
5. 笠戸島地区 6. 米川地区（米川小学校区）
7. 市外（_____）

問3 下松市の良いところ（好きな点）、悪いところ（きらいな点）は何ですか。次の中からそれぞれ3つずつ選んで番号を記入し、その良い（好き）または悪い（きらい）と思う内容も簡単に記入してください。

- | | | |
|-------------------|-----------------|---------------------|
| 1. 海や山の自然 | 2. 交通の便 | 3. 広さ（面積） |
| 4. 産業・職場 | 5. まちのにぎわい | 6. まちなみ |
| 7. 歴史・文化 | 8. まちの緑・公園 | 9. 人情・人のつながり |
| 10. 教育・学校 | 11. 安全・防災 | 12. 安心（医療や福祉など） |
| 13. 清潔さ（ごみや下水道など） | 14. 環境へのやさしさ・エコ | 15. 公共施設（図書館・体育館など） |
| 16. 店舗（大型店を含む） | 17. 情報ネットワーク | 18. その他 |

		番号	良い（好き）または悪い（きらい）と思う内容
良いところ （好きな点）	1 番目		
	2 番目		
	3 番目		
悪いところ （きらいな点）	1 番目		
	2 番目		
	3 番目		

問4 それでは、今後の下松市のまちづくりの中で、（好ききらいに関係なく）もっと良くしていきたいことは何ですか。上の問3の1～18の中から3つまで選んで番号を記入し、どのように良くしていきたいかも簡単に記入してください。

		番号	どのように良くしていきたいですか
もっと良く していきたいこと	1 番目		
	2 番目		
	3 番目		

問5 それでは、問4のようなまちづくりを進めるために、どのようなことを、すべきだと思いますか。次の中から1つだけ選んで番号を□の中に記入してください。

1. 一人ひとりでできる小さなことをどんどん進んで行く。
2. グループや地域の人集まりなどで力を合わせてできることを行う。
3. 多くの市民に呼びかけて、市全体で行動する大きな力をつくる。
4. 市などが行うまちづくりに対してできる範囲で協力する。
5. 市やいろいろな会社・団体などに、してほしいことをお願いする。
6. まちづくりは市の仕事で、市役所がやればよい。
7. わからない。

問6 下松市全体を考えた場合、あなたは住みよいまちだと思いますか。次の中から1つだけ選んで番号を□の中に記入してください。

1. 住みよい
2. まあ住みよい
3. ふつう
4. やや住みにくい
5. 住みにくい

問7 下松市をもっと住みよく安全・快適にしていくために、特に道路や公園、川などについてはどんなことが必要でしょうか。次の中から3つまで選んで番号を□の中に記入してください。

1. 市外との行き来にも役立つ主要な道路を充実させる。
2. 裏通りや住宅地内などの身近な生活道路を充実させる。
3. 歩道や自転車道、駐輪場の充実など、安全に利用しやすい道路にする。
4. 信号機、ガードレール、カーブミラーの充実など、交通の安全性を高める。
5. 点字ブロックの設置や段差をなくすなど、人にやさしい道路にする。
6. バスや鉄道の運行をもっと利用しやすくし、利用者を増やす。
7. バスのターミナルや駅など、乗り継ぎ点となる施設を充実させる。
8. 市のシンボル、にぎわいの場となる大規模な公園・緑地を増やす。
9. 各地区での身近な小公園・広場づくりを進める。
10. スポーツや健康づくりができるような公園・施設を増やす。
11. 道路の並木の緑を増やす。
12. まちの中の工場や事務所の敷地などでの緑化を進める。
13. 市民が進んで住宅の敷地に木や花を植え、緑化に協力する。
14. 森林や田畑などの緑を守る。
15. 身近な林や、お寺・神社の木々などを大切にする。
16. 川の水や海岸をきれいにし、水辺で安らげるようにする。
17. まちの環境をきれいにするため、下水道などを充実させる。

問8 住みごちの良い、快適なまちにするには、まちのいろいろなところの景色の見えかたや美しさ（これを「景観」といいます）を守り、より良いものにしていく必要があります。景観を良くするためには、市民ひとりひとりの心がまえや協力も必要になります。あなたは、下松市では特にどのような景観を守り、つくり、育てることに力を入れるべきだと思いますか。次の中から2つまで選んで番号を□の中に記入してください。

- 1．豊かな自然・田園環境の景観
- 2．商店や商店街など、にぎわいのある景観
- 3．工業団地や工場、倉庫などがたち並ぶ景観
- 4．車道や歩道など、長く続く道路の景観
- 5．駅やバス停など、交通拠点の景観
- 6．公園や緑地、川など、緑とうるおいの景観
- 7．市役所や学校など、公共施設の景観
- 8．個人の住宅や宅地、家並みの景観
- 9．その他（_____）

問9 それでは、あなたは将来も下松市内に住みたいと思いますか。（いま市外に住んでいる人は、市内＝下松市を含む周南地域内と考えてください）次の中から1つだけ選んで番号を□の中に記入してください。

- 1．中学・高校卒業後も、そのまま市内に住み続けたい。
- 2．進学または就職で市外に出ても、その後ぜひもどってきたい。
- 3．進学または就職で市外に出ても、もし市内に楽しく働けるところがあればもどってきてもよい。
- 4．進学または就職で市外に出て、その後もどりたいとは思わない。
- 5．まだわからない。

--

問10 下松市の今後のまちづくりや都市整備などについて、ご意見やご提案のある方は、ご自由にお書きください。

質問はこれで終わりです。ご協力ありがとうございました。